

近年、経済活動のグローバル化の進展の下、地域産業の空洞化に対応する施策の展開が緊急の課題となっており、このための有効な施策のひとつとして地域における科学技術活動及びその成果を活用した地域のイノベーションシステム（技術革新が発生するいろいろな過程を組み合わせたもの）の重要性が広く認識されています。地域のイノベーションシステムを考えた場合、クラスターという特徴が、経済先進国に特に強く見られます。

クラスターとは、大学等の研究機関、特定分野における関連産業、専門性の高い供給業者、サービス提供者、関連業界に属する企業、関連機関（規格団体、業界団体など）が地理的に集中し、競争しつつ同時に協力している状態を指し、これらの機関と企業は、共通性や補完性によって結ばれており、クラスター全体として個々が持つ機能価値を高め、イノベーションの創出に効果的に機能しているといわれています。

イノベーション：新たな製品やサービスを生み出す活動

クラスター：米国ハーバード大学ビジネススクールのマイケル・E・ポーター教授が地域の競争優位を示す概念として提唱（本来「ぶどうの房」の意）